創造都市・浜松から学ぶ♪

〜〜〜

【座長】(一財)化学物質評価研究機構　隠塚 裕之

13:15～14:45　**(特別講演①) 楽器にみる精神世界**　**浜松市楽器博物館　嶋 和彦 氏**

神の姿、民族の誇り、権力の象徴など、単に音楽を奏でるためだけの道具にとどまらない、楽器の持つ多様な姿を紹介する。

【座長】東新ゴム化學㈱　野村 健二

14:55～15:55　**卓球ラバーの品質と現状**　**日本ゼオン㈱　井上 利洋 氏**

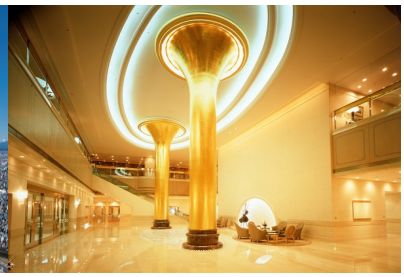
卓球ラバーの種類と規格、使用方法、現在の問題点、要求される品質などについて解説する。

【座長】住友理工㈱　高松 成亮

16:05～17:35　**(特別講演②) 次世代車から見た高分子材料への期待**　**トヨタ自動車㈱　永井 隆之 氏**

自動車を取り巻く環境から次世代自動車には、電動化、知能化、軽量化への対応が進んでいる。その動きの中で材料、特に高分子材料への期待をまとめる。

18:00～19:30　ミキサー



【7 月 26 日（金)】

【座長】㈱東ソー分析センター　高取 永一

9:30～10:30　**ゴム材料の劣化とトラブル解析**　**(一財)化学物質評価研究機構　仲山 和海 氏**

ゴム材料の劣化因子を解説し、トラブル解析に必要とされる、組成分析法、架橋密度測定法、添加剤分析法、劣化分析法などを、事例を交えながら紹介する。

10:40～11:40　**ナノレオロジーAFM によるフィラー-ゴム界面の粘弾性挙動**

東京工業大学　中嶋 健 氏

原子間力顕微鏡をベースにしたナノレオロジー測定によってフィラーとゴムの界面領域の粘弾性が明らかになりつつある。ナノスケールの界面で生じていることの現時点での最新の理解を紹介する。

【座長】名古屋工業大学大学院　山本 勝宏

12:40～14:10　**(特別講演③) しなやかなタフポリマーの実現**　**東京大学大学院　伊藤 耕三 氏**

本講演では、2014 年より始まった内閣府革新的研究開発（ImPACT）「超薄膜化・強靭化「しなやかなタフポリマー」の実現」プログラムの成果を紹介する。

【座長】豊田工業大学大学院　岡本 正巳

14:20～15:20　**ゴム材料の適用を目指したシミュレーション技術とインフォマティクス技術**

産業技術総合研究所　森田 裕史 氏

ゴム材料の解析技術として、我々が開発を進めてきているシミュレーション技術、及びインフォマティクス技術、及びその適用の概要について報告する。

15:30～16:30　**SDGs が目指す社会における高分子材料の使い方**　**産業技術総合研究所　加茂 徹 氏**

SDG s が目指す社会では、工業製品は価格と品質に加えて環境と倫理で評価される。本講演では、持続可能な社会におけるゴムなどの高分子材料の使用方法を検討する。

16:30～　閉講のあいさつ　第 54 回夏期講座運営委員会委員長　今井 英幸

※プログラムは一部変更になる場合もございます。また、ご宿泊は各自でご手配ください。

☆お申込みはホームページ http://www.srij.or.jp からお願いいたします。